

令和七年度 第三学年 一学期期末考査 国語 予想問題 解答

問一

- 1 ①ほころび ②あごわん ③ごえつどうしゅう ④かけことば  
⑤げんたんせいさく ⑥はべる ⑦ふさい  
2 ①儉約 ②東海道中膝栗毛 ③藩閥 ④今宵 ⑤内政不干涉 ⑥鍛冶 ⑦粹

問二

- 1 (1)エ (2)ア (3)ウ (4)イ 2 (1)ウ (2)エ (3)オ (4)カ 3 (1)①可能 ②推量 (2)ウ

問三

- 1 (1)以て善の小なるを為さざることなかれ (2)百聞は一見に如かず  
(3)我の明君に遇はざるを知る  
2 (1) (例) 春秋時代の思想家の孔子とその弟子たちの言行録 (2) ト (教科書曰はく、各論語最後の文字の右に小さく書く) (3)置き字、接続助詞 (4)イ (5)ア (6)①温故知新 ②ふるきをたづねてあたらしきをすれば  
(7)人から学んだり、自分で考えたりのバランスをとって学問に励むこと。 (8)①為政 ②義 (9) (例)

「学びて時に之を習う」より、世の中の人が認めてくれずとも、それに固執せず自ら学習に努める姿勢が己の徳を高くすると説いている。

「義をみて為さざるは勇なきなり」より、正しいことと知りながら行動をおこさず、他人に取り入ろうとする行為を強く非難している。

以上から、孔子が智と義を大切に人生を歩んできたことがわかる。その謙虚な姿勢が弟子からの人望の厚さの理由だと考えられる。

問四

- (1)ある物事に対する人間の都合勝手な解釈 (2)「物語」は動物たちに大きな悲劇をもたらす  
(3)シルバーバック (4)ゴリラが人間とは別の表現を用いて平和を保っている  
(5) (例) いがみ合うゴリラを制止する役割。相手に負けないことを示す役割。等二つ  
(6)ある印象を基に「物語」を作り、それを仲間に伝えたがる性質をもっている  
(7)果てしない戦いの心を抱き続ける (8)①動物園でも群れで暮らすこと  
② (例) クラスに性癖的に関わりづらい人がいても、毛嫌いするのではなく、まずは観察してみても隙を伺い話しかけてみる。

## 問五

- (1)井上ひさし (2)上野公園の (3)無邪気な代物 (4)母親たちの最後の愛情
- (5)①ルロイ修道士 ②掌 (6)イ (7)一人一人の人間がいる、それだけのことから。
- (8)傲慢 (9)エ (10)(例)急に天使園を飛び出した彼らの資金集めに憤った記憶を懐かしむため。 (11)さよならを言う (12)(例)死というデリケートな局面に私が首を突っ込むべきではないという思い。 (13)右の親指をびんと立てる。 (14)(例)おやこを父子と読ませるということとは、預けられた子供もその親も男性という事である。また天使園に預ける時期を決めるのは母親、天使園前の長い坂をのぼるのは父親となる。この物語は戦後の話で、私を預ける回想シーンは大体1950年くらいだろうか。その頃もうGHQによって、男女共学システムは整っていたはずだ。しかし規則が適応しても、まわりの環境が適応しきれなかったのだろう。この「父子」という漢字表記は、そんな時代背景を鮮明に表現していると考えられる。
- (15)ア (16)(例)敬愛 惜別 (17)腫瘍の巣